

大阪維新の会 元大阪府議会議員
中川隆弘様

森友学園問題を考える会
代表 山田 雅美

森友学園問題に関する公開質問状

森友学園に対する国有地の格安売却の問題につき、財務省による公文書改ざんが明らかになり、その真相究明に国民、市民の期待が高まっています。

一方、森友学園に関わる大阪府の違法な小学校認可問題は、未解決のまま残っています。

大阪府における真相解明を進めるため、下記項目の質問状を送らせて頂きます。

お忙しいとは存じますが、4月10日までに文章でご回答いただき、上記住所宛お送り頂きます様お願いいたします。

なお、この質問と回答は公開を予定しています。

記

大阪府の私立小学校認可基準には、学校の安定的運営のために、校舎などを尺地上に建てることは認められないと定めています。森友学園はこの基準を満たしてなかったにも関わらず大阪府は学校認可申請を受理し、1回目の審議会（2014.12.18）で保留になりましたが、翌月の臨時審議会（2015.1.27）で認可適当の決定が行われました。

なぜ、大阪府において明解な基準違反の決定がなされたのでしょうか？

質問1 中川元府議は1回目と2回目の審議会の際に森友学園の籠池前理事長と面会しその後大阪府私学課に認可の件につき問合せを行ったと伝えられています。

①問い合わせ時申請が基準を満たしていないことをご存知でしたか？

答 森友学園が小学校の認可基準を満たしているか否かの判断については、山田様もご存じのとおり、画一的な基準によって判断することはできないために、私学審議会で議論がなされているのであり、私学審議会のメンバーでない私が具体的な事実や情報に基づくことなく認可基準について判断することは当然できず、森友学園が小学校の認可基準を満たしているか否かについて知るよしもありません。

②問い合わせの内容と回答者・回答内容を明らかにしてください？

答 対応者 大阪府私学課担当者

私は、森友学園の小学校認可申請について、私学課に問い合わせを行った結果、私学課から「現在私学審議会で議論中であり、今後の審議会で判断される」との回答があったため、その旨を籠池氏に電話で伝えました。

籠池氏は、そのことをすでにご存じであったため、私からこれ以上お伝えできることは何もない旨申し上げました。

もともと、籠池氏とは本件に関する問い合わせを受ける以前に面識は全くなく、私に面会希望されたのは森友学園の設置場所が私の地元であったことのみを理由とするものであり、そのため籠池氏との唯一面会した時間はわずか10分ほどで、このような短時間の面会であることからその問い合わせの内容は認可申請の進捗状況を確認されたにとどまります。

そして、上記の私学課からの回答結果を籠池氏に伝えた後は、直接又は間接を問わず、籠池氏と連絡をとったことは一切ございません。

また、その後、再度私学課に問合せしたこともありませんし、私学審議委員などの関係者に問い合わせをしたということも一度もございません。

質問2

大阪府が基準違反の認可適当の決定をしたことについてどのようにお考えですか？

答 小学校の認可不認可については、まず私学審議会が判断される事項であります。

小学校の認可基準につきましては、2012年1月に府民からの意見を募集し、その結果を受けて2012年4月に基準が改正されております。

私学審議会においても、改正後の基準に沿ってご判断されているものと考えられますが、この点について明確な基準違反があるとお考えである場合には、然るべき手続によってその判断の適否を調査されるべきと考えます。

質問3

森友学園塚本幼稚園で園児に軍歌を歌わせる、教育勅語を暗唱させる、運動会選

手宣誓で安倍総理ガンバレ、安保法制国会通過良かったですなどと言わせたこと、又副園長から保護者へのヘイト行為が有ったことについてどのようにお考えでしょうか？

答 森友学園塚本幼稚園は私学の幼稚園であり、思想良心の自由及び学問の自由から、個々の教育方針について私が意見を述べる立場にはございません。ただし、教育には政治的中立性が求められることから、それを疑わせる教育は慎むべきと考えています。

ヘイト行為について、その事実関係について明かではありませんので意見を述べることは控えますが、今般ヘイトスピーチ対策法も制定されていることに鑑みると差別的言動については教育の観点からも好ましくないことは明らかだと考えます。

質問4

この件の真相追及のための大阪府議会での百条委員会設置につき、大阪維新の会は反対していると伝えられていますが何故でしょうか？

答 上述のとおり、小学校の認可不認可については私学審議会の判断に委ねられるべき事項であり、まずは私学審議会において必要な調査が行われていると考えています。

また、当時大阪府議会では、本会議に私学審議会会長や籠池前理事長を参考人招致するとともに、教育常任委員会においても各議員の質疑応答など必要な調査が行われたと理解しています